

ウ スポーツ観戦者

助成額 1人1回 2,000円限度 助成件数 505件

- ⑬ リフレッシュ施設利用助成（互助会、2年目）
 夏季及び冬期期間中に、会員とその家族の健康増進を図るためリフレッシュ施設を開設し利用助成をした。
 助成額 1人1泊 2,500円（連続2日まで）

区 分		利用者件数	開 設 期 間
夏 季	29施設	宿泊 6,748件	7月1日～9月30日
冬 季		日帰り 487件	12月15日～3月31日
計		7,235	

- ⑭ リフレッシュ年休助成（互助会、1年目）
 勤続年数の一定の節目において、年次有給休暇や余暇を活用し、心身のリフレッシュ及び自己啓発により健康の維持増進を図るため助成した。

・勤続20年 1万円} 旅行利用券又は図書券
 ・勤続30年 3万円} 1,674件
 ・勤続30年経過者（9年度限り）
 2万円旅行券 2,670件

- ⑮ 研修旅行（互助会、28年目）
 国外の名勝史跡の探勝及び会員等の親睦を図ることを目的として、夏季及び冬季休業中に実施した。

海外研修旅行 参加会員数 86名

- ⑯ 自然探勝会（互助会、2年目）
 自然との共生を実感し、又生きがいがづくりに役立つ「生活体験」を通じてリフレッシュと会員の親睦をはかることを目的として探勝会を行った。

参加者 39名

日 程 7月31日～8月1日

内 容 ① 講 話（五色沼自然教室）

② 自然探勝（雄国沼）

③ 生活体験（蕎麦うち実習）

- ⑰ 永年勤続会員記念品贈呈（互助会、25年目）
 30年勤続会員及び20年以上30年未満勤続し退職した会員に対し、その功績をたたえ記念品（図書券、JR旅行券、又は文箱のうちから希望した品）を贈呈した。

30年勤続会員 400人

20年以上30年未満勤続し退職した会員 30人

- ⑱ 退職会員記念品贈呈（互助会、24年目）
 20年以上勤続して退職した会員に対し、永年にわたり互助会の発展に寄与した功績に感謝の意を表して、記念品（置時計、図書券、又はJR旅行券のうちから希望した品）を贈呈した。 贈呈者数 532人

- ⑲ 厚生給付金（互助会）
 互助会給付規程に基づいた厚生給付金給付を、次のとおり行った。

項 目	件 数	金 額
入院療養見舞金	3,970件	53,681,000円
障 害 見 舞 金	102	5,100,000
在宅療養見舞金	9	450,000
療 養 給 付 金	3,111	2,620,200
入 学 ・ 卒 業 祝 金	2,430	36,450,000
結 婚 祝 金	532	26,600,000
医薬品補給給付金	58	290,000
退 職 饒 別 金	723	20,010,000
介 護 休 暇 給 付 金	43	13,729,874
計	10,978	158,931,074

(2) 公 益 事 業

- ① へき地等教育事業助成（互助会、26年目）

県人事委員会指定特地上のへき地学校及び特殊教育諸学校に在学する児童・生徒の健全育成を図ることの一助として、学校に図書を贈呈した。

・対象校 237校

- ② 教育塔合祀遺族助成（互助会、24年目）

教育塔に合祀された者の遺族が、教育祭（大阪市で開催）に出席したとき、旅費等の一部を助成した。

・該当参加者 6名

- ③ 互助会文庫（互助会、26年目）

県民の教育文化の向上と振興発展に寄与するために、県立図書館に図書を寄付し、広く県民の利用に供した。

・一般県民用 2,155冊

第 5 節 教 職 員 住 宅 事 業

平成9年度における教職員住宅の整備については、公立学校共済組合投資方式により、下記公共団体において建設を行った。

地方公共団体	用 途	構 造	戸 数	事 業 費	備 考
福 島 県	世 帯 単 身	R C	18	1,162,183	8年度から継続
			18		
玉 川 村	世 帯 単 身	W W	1 2	33,600	
船 引 町	世 帯	W	1	12,075	
計			40	1,207,858	